第34回 高知県渋滞対策協議会

議事概要

1. 日 時 令和7年2月28日（金）14:30～16:00
2. 場 所 国土交通省 土佐国道事務所 1階会議室（WEB 併用）
3. 議 題
 - （1）これまでの経緯
 - （2）主要渋滞箇所特定解除の検討
 - （3）ピンポイント渋滞対策
 - （4）道路利用者団体との連携強化
 - （5）コロナ禍の交通分析結果に基づくTDM施策
 - （6）観光渋滞
 - ・四国における令和6年度GWの交通状況
 - （7）災害時交通マネジメント
4. 議事要旨
 - ・主要渋滞箇所のうち、一般道4箇所（1区間含む）の特定解除について承認を得た。
 - ・ピンポイント渋滞対策について、国道33号蛸橋電停前交差点（西行き）及び国道32号新葛島橋西詰交差点（東行き）の対策後の効果検証結果を報告した。
 - ・道路利用者団体との連携強化について、国道33号旭町三丁目交差点、旭町三丁目電停前交差点の渋滞対策を令和7年度に実施することについて承認を得た。
 - ・また、国道33号波川周辺のTDM施策を立案し、令和7年度から対策を実施することについて了承を得た。
 - ・コロナ禍の交通分析結果に基づくTDM施策（高知南国道路への経路誘導、時差出勤）は、高知南国道路に対する認識について一定の効果が確認できたため今年度をもって休止し、交通状況をモニタリングすることについて承認を得た。
 - ・令和6年度GW期間における混雑状況およびその対策について報告し、令和7年度も対策を継続することを確認した。
 - ・災害時交通マネジメントにおける検討方針について報告した。